

今後の予定

- 12月**
- 17日 学校交通安全日(597回) 3学年クラスマッチ
 - 19日 3年就職内定者セミナー
 - 22日 終業式
 - 23日 冬期課外前半(28日まで)

- 1月**
- 4日 冬期課外後半(6日まで)
 - 8日 始業式
1・2年整理考査
3年卒業試験(12日まで)
 - 12日 定期券検査
2年就職・公務員模試
 - 13日 頭髪・服装検査(学年・クラス)
 - 15日 3年学年集会
情報技術検定
学校交通安全日(598回)
 - 16日 センター試験(17日まで)
学研ハイレベル1年
 - 23日 第3回英語検定
進研模試1・2年
 - 26日 専願・奨学入試
家庭学習(27日まで)
 - 29日 標準テスト(工業)
 - 30日 2年対象就職ガイダンス
1SS・S 特別休日
 - 31日 1年修学旅行(2/4まで)

- 2月**
- 1日 定期券検査
 - 3日 2年就職書類配付
2学年クラスマッチ
 - 5日 1年代休
第3回漢字検定
 - 8日 就職・公務員ガイダンス
 - 10日 卒業認定会議
 - 13日 2年進研マーク模試(14日まで)
 - 15日 3年登校日
 - 16日 一般入試
家庭学習
 - 17日 学校交通安全日(599回)
3年追考査・補充授業開始
1年学年集会
 - 22日 期末考査(25日まで)
 - 25日 国立大学前期日程
 - 26日 大掃除・卒業式予行
 - 27日 卒業式
 - 29日 2/27の代休

- 3月**
- 1日 2年就職面談(18日まで)
読書週間(5日まで)
定期券検査
- ※変更になる場合があります。

子どもたちの将来を考えて

1・2学年保護者会

12月5日に、1学年と2学年の保護者会が行われました。
1・2学年合同の全体会の学校長挨拶の後、各学年に分かれて分科会が行われた後、学級懇談会が開かれました。

1学年は、学年主任挨拶に続いて、リクルートの佐々木太陽氏の「キャリア選択・文理選択」と題しての講演会、JTBからの修学旅行説明が行われました。

2学年は、進路別分科会が行われました。国立大学希望者には北九州予備校の大山純治氏による講演会、公務員希望者には公務員セミナーの渡邊康祐氏からの説明、就職希望者に対しては本校の緒方教諭からの説



学年保護者会-2年分科会・国立大学説明



学年保護者会-1学年講演会

明が行われました。他に、福岡大学・名城大学・熊本学園大学・九州ルーテル学院大学・熊本保健科学大学・九州看護福祉大学・尚綱大学・中央リハビリテーション学院からおいでいただき学校の説明をしていただきました。各大学と専門学校の説明は2回行っていたいただき、保護者の方はかなりでなく希望する生徒も2つの学校を聴講できるように計画しました。2学年は学級懇談会終了後に崇城大学の慶賓館で懇親会も行われました。

12月2日に、一井彩子さんをお招きして「子どもを被害者にも加害者にもさせないために」と題しての「少年犯罪防止講話」が行われました。講演に先立ち熊本県警より性暴力被害にあわれた方等を支援するためのサポートセンター「ゆあさいどくまもと」の紹介がありました。

一井さん、平成7年に長男勝くん当時15歳を、隣の校区の中学生と卒業生ら4人による集団暴力で亡くされましたが、主犯格の17歳の少年が逆送されたことも他の3人が少年審判を受けたことも知らされませんでした。事件後に「少年犯罪被害者当事者の会」「全国被害者の会」の会員として被害者の権利獲得のために活動されています。平成16年には「犯罪被害者等基金法」が成立し、少年法改正も加わり、重大事件に限り犯罪被害者や遺族が少年審判を傍聴できるようになったということです。



少年犯罪防止講話

講演では、勝くんが14、17歳の少年4人から小学校の校庭で激しい暴行を受け、さらに近くの公園に遺棄され、一井さんが病院で勝君に会った時には顔や頭は腫れ、全身傷だらけの状態でその後死亡したという事件の経緯を話され、少年刑務所から刑期を終えて出てきた22歳になった主犯格の少年が母親と弔問に訪問した際、質問に対しては両親が応え、線香の上げ方も分からない様子だったこと、母親と話をすると自分の子どもを「〇〇ちゃん」と呼ぶこと、当時通っていた専門学校で傷害事件を起こしても示談で済ませたことなどから家庭の姿勢も大きく影響していると感じられたという事です。その後、少年は心療内科から精神病院に入院し回復の見通しもないということでした。また、平成13年には、中3の娘さんが別の学校の女子中学生から暴力を受けて、怪我の通院中におたふく風邪にかかり、左耳が聞こえなくなり現在でも耳鳴りに悩まされています。おり、主犯格の少女は保護観察中に覚せい剤を使用したということでしたが、その子の母親と長男の事件の主犯格の少年の母親が友達であることを知り、少年犯罪は狭い地域で起こることを実感されたそうです。



文徳会登校指導見学

被害者にならないのは無理かもしれませんが、加害者にならないことはできる。そのためには被害者や、家族の痛みや悲しみを感じ取り、思いやりを持ち、相手の立場に立ち、人の痛みが

12月7日に、2年生の就職希望者に対して、就職・公務員ガイダンスが行われました。

就職ガイダンスには49名が参加して、本校3年生の就職状況や全国的な就職状況、企業に就職する時の心構え、今後の就職関係の日程などが説明されました。

公務員ガイダンスには14名が参加し、公務員の種類や仕事内容や難易度、公務員試験に備えて必要な準備などが説明されました。

これから2年生は本格的な就職の準備が始まります。やるべきことをしっかりと自覚して毎日を通してほしいと思います。

分けることが大切であると述べられました。いじめでの自殺も起こっていますが、自分が辛い時助けてほしい時は、誰かに話したら、聞いてもらえたら結果は違ったのではないかとみなさんも、何かあった時は誰かに伝えてください。聞いてあげてくださいというお願いで講演会は終了しました。

生活委員の方には、寒い中早朝よりおいでいただきありがとうございます。

活委員の方々が朝の登校指導の様子を見学においでになりました。生徒は保護者の方の出迎えに戸惑いながらも大きな声で挨拶をしていました。

新聞投稿欄掲載者

- 【11月】
- 宅野くん(3ST 南小国中 11/10 熊日)
 - 米村さん(3ST 天明中 11/10 読売)
 - 宮内くん(3ST 山鹿中 11/12 熊日)
 - 井手くん(2T2 白川中 11/14 西日本)
 - 井手くん(2T2 白川中 11/17 熊日)
 - 田中くん(2T2 天草中 11/18 熊日)
 - 伊藤くん(2T2 武蔵中 11/21 毎日)
 - 宮内くん(3ST 山鹿中 11/23 熊日)
 - 荒木くん(3T3 京陵中 11/25 熊日)
 - 井手くん(2T2 白川中 11/27 朝日)
 - 三宅さん(2F2 西山中 11/28 毎日)
 - 貞岡くん(2ST 井芹中 11/28 熊日)
 - 富田くん(3T3 武蔵ヶ丘中 11/29 熊日)
 - 宮本くん(2ST 託麻中 11/30 熊日)

生 - 奉仕精神を旺盛にする
活 - 人の立場を深く理解する
信 - 物を大切に
条 - 礼儀作法を実践する

文 徳 点 描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市西区池田 4-22-2 文徳高等学校
Tel.096-354-6416 FAX096-359-2373
文徳学園通信 入試広報部
2015年12月18日発行 第394号

部 活 動 等 結 果

将棋新人大会準優勝

11月14日に、水前寺共済会館で行われた「第24回全国高等学校文化連盟将棋新人大会熊本県大会」男子個人において、徳本くん(2JS3 力合中)が準優勝という結果を残し、来年1月に阿蘇で行われる全国大会に出場します。

漢検2級合格

第2回の漢字検定に、次の4名が合格しました。

嶋田さん(1S3 茨城大付属中)

水上さん(2JS2 菊水中)

村崎さん(2JS3 鏡中)

市原くん(3F4 西合志中)

ライフル射撃県予選会

11月15日に、県総合射撃場で行われた「ライフル射撃県選手権」で本校は次のような成績を収めました。

男子チームライフル立射

1位 吉村くん(2T1 江原中)

2位 正代くん(2F3 九州学院中)

3位 木嶋くん(4J 文徳中)

男子エアピストル

2位 高野くん(2F3 帯山中)

女子ビーライフル立射

1位 片岡さん(2F5 宇土鶴城中)

2位 渡邊さん(2JS2 北部中)

3位 高田さん(2F1 飽田中)

女子10mライフル立射

2位 井上さん(1F2 飽田中)

混合チームピストル

1位 松浦さん(1S1 信愛中)

2位 小西くん(1S1 阿蘇中)

3位 高野くん(2F3 帯山中)

宇城市写真コンテスト準グランプリ

11月21日に、宇城市役所で「宇城市写真コンテスト」の表彰式が行われました。写真部の中村さん(1S1 天明中)が「石橋」で準グランプリ、高村さん(2JS2 岱明中)が「夕方の神様」で特選に選ばれました。

高美展最優秀賞

「第40回高美展」の審査が行われ絵画部門で、本校美術部の山下くん(4J 文徳中)が「懐涼」で最優秀賞を受賞し、作品は全国大会に出品されます。また、富永くん(2T1 植木北中)が「夜明り」で優秀賞を受賞し、作品は九州大会に出品されます。その他、千原くん(2F4 宇土鶴城中)が「帰路」で優秀賞、上村さん(1F4 植木北中)が「団欒」で優良賞を受賞しました。



漢検2級合格者

それらの会話の中の、ほんのちよとした一言が、相手を楽しい気持ちにさせたり勇気づけた、あるいは逆に、相手を悲し

「言葉の重み」を噛みしめて

生徒指導部より

一 その一言で、励まされ
一 その一言で、夢をもち
一 その一言で、嬉しがり
一 その一言で、落ち込んで
一 その一言で、腹を立て
一 その一言で、泣かされる
ほんの何気ないその一言で！
本当に考えさせられる言葉ではないでしょうか。私達は日頃、家庭や学校で、さまざま人と会話を交わしています。家庭や友達など本当に親しい人との会話であれば、学校の先輩・後輩・先生、あるいは地域の人たちの会話もあります。みなさんも

センター試験直前

進路指導部より(進学編)

来年度の1月16・17日にセンター試験が実施されます。1日目は9時30分から地歴・公民の試験が始まり、国語と英語が行われリスニングが終了するのが18時10分です。2日目は9時30分からの理科に続いて数学と理科が行われ全てが終了するのが17時40分という長時間にわたってのテストとなります。このセンター試験の成績により受験校が左右されます。今までの努力が、2日間で決まってしまう。模擬試験の成績はとも良いのに、本番で緊張のあ

が、相手の心の中に入り込み、人を幸せにしたり、あるいは逆に不幸にしたりすることがあります。

会話の中で、不思議に大きな力をもつのが、ほんのちよとした一言です。特に相手が見えない「メール」での書き込みは削除しない限り消えません。話し言葉でも心に残る忘れられない言葉があります。「言葉を大切に使う」「またあのひと話したい」と思われる人間になりたいものです。

大学入試に全く焦りもなく自信満々で受験に向かう受験生はほんの一握りであり、焦っている人が多いことでしょう。特にこの直前期は、「できなかったらどうしよう」とか「知らないところが出たらどうしよう」とか、「とにかく様々な失敗パターンを考え、勉強に身が入らなくなりがちです。しかし悩む時間があつたら英単語の1つでも覚ええることに時間を使うことです。「現役生は試験の前日まで成績が伸びる」と言われています。最後まで努力を続けることが大切です。

この時期に特に大切なのは、試験本番でベストを尽くせるかどうかです。本番で自分の100%の実力を出せるようにすることが大切です。たとえ80しか力が無くて、それを100%出すことが出来れば、80点は取れます。しかし、100の力があっても60%しか出すことが出来なければ、60点にしかなりません。今持っている力を出し尽くせるように気持ちを前向きにしておくことが入試の要諦です。大学入試は人生という長いスパンで見れば、決してゴールではなく、むしろ最初の試練に過ぎません。大きく成長できるチャンスだと捉え、全力でぶつかって下さい。

本校の学校紹介就職希望者は、11月末の早い時期に全員内定を頂くことができました。本校の求人率は前年度より19%増加し、求人倍率は18倍を超えています。生徒本人の努力はもとより、多くの皆様方からの本校へのご理解と卒業生諸君の職場での評価が内定に繋がったものと感謝しております。私達は、文徳生としての自覚をしっかりと持ち、社会の期待に応えていく責任があります。文徳生に何を求め多くの企業が求人票を持参されるのか、今一度相手の立場になって考えてみる事が大切です。君の無限の可能性を信じ、積極的な人生を自らの努力で切り開いて下さい。

就職内定100%

進路指導部より(就職編)

熊本労働局の発表では、10月末現在の県内高校生の内定率は72.4%(男子77.3%、女子65.6%)です。就職を希望する県内の高校生は3,857人。うち県内希望者は2,033人、内定者は1,356人(66.7%)という状況です。前年度と比較すると、全数で23ポイント、県内では4.9ポイント上回っています。新規高卒の求人は前年度からすると全国平均で27%増加しており、内定率を押し上げる大きな要因になっています。一方、未内定者は1066名に及びます。

高校生の一人一社制からすると、選考試験の現実は大変厳しいものがあります。公務員試験については、熊本県警官に2名の二次合格者が出ています。また、全ての結果が出るまでには暫く時間が掛かりそうです。

12月5日には2年生保護者対象に、7日には生徒対象の就職ガイダンスを実施しました。3年生の内定先企業、地域別・産業別の求人状況、地域別就職者の初任給平均値、選考試験の内容、離職状況、生涯賃金など多くの情報を共有することができたと感じています。中でも、就職試験を終えたばかりの3年生が残してくれたメッセージは、これから就職試験の大きな壁と向き合う2年生にとって、大きな励みになったと思います。いよいよこの日を皮切りに、2年生の就職活動が本格的にスタートします。

ご家庭より

1年普通科

16歳の誕生日に、袋に入った沢山のお菓子を持って帰ってきた。お友達からももらったのでしよう。誕生日を祝ってくれる友達がいることを嬉しく思いました。

思春期の男の子は、誕生日のケーキのロウソクふうもしませんし、主人が「おめでとう」と声を掛けても「...」といった感じ。早くこのかわいくない時期が終わらないかなと思う日々です。

1年普通科

試験前ということもあるので、素早く食事を済ませて机に向かっている。

高校生活は自己管理する力を養う期間だと思っている私には



翌槍弓道の下田君



将棋新人大会の徳本君

何気ない行動でも成長に見えた。目標を掲げ、目標に向かって自分の力で進む力を身に付けてほしい。人に言われなくても、目標が確かならば、自分の取るべき行動が見えてくるはずだ。

1年普通科

文化祭のバルーンアート。娘なりに考え、家でも練習してキョッキョと耳の痛い音を立てながら弟に作ってあげていました。10歳違いなので弟は大喜び。以前からですが、クラスで決めた事などにまじめに取り組む姿勢は頑張っていると思えます。親バカですが。

本人は、みんなが協力してやることに意義を感じているようです。頭の固い所があるので、もう少し心を大きく持つてほしいとは思いますが、クラスの友達に嫌われる事なく過しして

けるように願っています。修学旅行もあります。たくさん楽しい思い出を作ってほしいと思います。「青春、いいですね。」

1年普通科

毎回、生徒指導部のお話を楽しみにしています。物や情報が溢れていて、あまり苦労することなく手に入れられる状況が多い中、どうしても手に入れないと強く願う努力する力が、大人も子供も減っているように思います。子供だけでなく、大人も「こうありたい」「こうなりたい」という目標をもって生活したいと強く思います。

1年普通科

妹を連れて初めて高校の文化祭に行きました。すごく賑わっていて、またアットホームな感じもあって楽しかったです。娘の楽しそうな活動ぶりも見れて良かったです。

ひとつ印象に残ったことがあります。焼きそばを買おうと並んでいる時、ちょっと待ち時間が長かったのですが、目の前にいた男の子が「お待たせして申し訳ありません」と言ってくれました。たった一言だけでも、その一言がすごく大切だと感じ、すこく嬉しかったです。

来年は娘たちがメインとなる



ライフル射撃県予選会メンバー

てやる番です。先輩を見習って頑張りたいと思います。

1年普通科

文徳点描第388号の進路指導部進学編の先を見越した準備の小論文の話はためになりました。娘も何をしようか悩んでいました。娘も何をしようか悩んでいました。娘も何をしようか悩んでいました。

1年普通科

いつも楽しく読ませていただいています。本日は子供に全部読んで欲しいのですが、子供に

読んでほしい分は、私の目の前で声に出させて読ませています。その後、その事について親子で話し合います。親子の会話が少なくなる時期なので、少しでも会話をきっかけにしたいです。

1年理工科

「文徳点描」で私がじっくり、ゆっくり見る所は「今後の予定」です。息子は全くと言ってよいほど学校の話をしません。今に始まったことではなく、幼稚園の時には、すでにそうでした。そのため「文徳点描」はとても大切なものです。

息子には1ヶ月のお小遣いをあげていません。そのかわり、資格をひとつでも取ったら5000円渡すという約束をしています。そのためにも、私が「今後の予定」に目を通すのは、別の意味で大事です。息子が気づかない資格試験があるようであれば、ぜひとも教えてあげてください。

1年理工科

今回の点描に私が書いた文章が載っていることに驚き、我が子に「みてみて」と言っていると「初めてじゃなから、前にも載った」と冷たく一言。でも今回は初めてです。絶対、我が子に「違うよ」と言っても「はいはい」と

1年理工科

その点描のおかげです。子供との何気ない会話を生んでくれる点描に感謝しております。

1年理工科

一ヶ月ほど残業続きで、ある日息子に「ごめん、今日帰りが遅くなりそうだから炒飯でも作って食べて」と電話しました。帰宅したのは21時を過ぎたフライパンとお皿があり、「炒飯作って食べた」と尋ねると、「うん」と返事があり、

姉である娘からは「私のも作ってくれたけん食べた」と返事がありました。「おいおい逆でしょ」と思いながらレンジの中を見ると、お店で出てくる丸い形の炒飯がありました。私の分も作ってくれていたようです。息子の思いやりに胸が熱くなりました。

1年理工科

大好きな映画のDVDを観ている時の集中力。大好きな車に対する果てなき探究心。大好きなごはんを前にした時の生き生きとした目の輝き。大好きな、サマーズのTV番組を事前に調べ録画予約をする計画性。それらを勉強にも向けてくれたら、そんな願いと期待を込めて熱い視線を送り続けていくことに、息子は気付いていません。

1年理工科

先日、伝統野菜 肥後野菜と称される赤ナスの栽培をされている方とお話をする機会がありました。現在、栽培される方も減り、大変な「苦労」をされるから品種の存続に努められている。儲かるために他のものに変わればよいのですが、伝統野菜を守っていくと頑張られています。



弓道スポーツフェスタ

いたことが恥ずかしく思われ、これからもいろいろな方から多くを学び、吸収していかなければと、心から思いました。

2年普通科

最近、高2の息子と中2の娘が同時に歯の矯正を始めた。二人そろって、上の7番目の奥歯が左右ともに変な向きに生えているので、かかりつけの歯科から矯正歯科を紹介された。

矯正の前に親知らずの抜歯が待っていた。顎が小さくて親不知の出ているスペースがなく、更に隣の歯の成長を邪魔している。1本ずつ2週間空けて抜歯した。装具を付けた当初、息子は痛みや違和感で不満ばかり言っていたが、その後徐々に慣れてきたようだ。一番の問題は食べ物で、硬い物や歯に詰まるものが食べられない。当然弁当のメニューにも配慮が必要だ。おにぎりの海苔も今のところ駄目だし、プロッコリーをいれられないのも作る側としては辛い。

矯正が完了するまでに、娘は約1年だが、息子は数年かかるという。しかし、長い人生のうち、ほんの数年の辛抱で一生ものの綺麗な歯並びが手に入るんだと考えて、面倒な矯正期間を親子で乗り切っていくように思う。

2年普通科

息子が所属する部が、先日行われた大会で優勝し、上位大会へ出場することになりました。現在の部活動とは違いますが、小学校からの部活動で優勝は初めての体験でも嬉しく思っています。上位大会では各地の強豪校ばかりなので緊張するかもしれませんが、周りの雰囲気にも飲まれないように、自分たちの思うような試合をしてほしいと思います。

崇城大学通信 No.54

“魔法の油”の正体を解き明かす
~使うほどに汚れを落とす新還元添加剤~



工学部 機械工学科

里永 憲昭(さとなが のりあき)准教授

今や、人間の足代わりとなっている便利な自動車は近年ますます高性能化し、環境への負荷が低いエコカーもどんどん開発され人気です。しかし、そんなエコカーも長年使っているとエンジン部分に燃えカスがたまり、動かなくなってしまう例もあります。私は、そんな厄介な燃えカスを溶かしてくれながら、金属は溶かさないと魔法のような潤滑油添加剤「SOD-1®」を共同研究しています。「SOD-1®」は元々福岡の企業が20年前に開発した新還元添加剤です。自動車のエンジンやトランスミッションなどの各オイルに添加することでそれらの寿命が延び、自動車そのものの延命にもなる「魔法の油」です。他にも工場の装置を長持ちさせることに利用されるなど今後様々な分野での応用が期待され、その効果は実証済みです。しかし、なぜ汚れが落ちるのか?というメカニズムは未解決。この研究を進めて2年目に突入。「魔法の油」の正体を解き明かすために、研究室の学生達と試行錯誤の日々を送っています。メカニズムの解明は工業界の未来を拓くでしょう!

ご家庭より

2年普通科

前回、はじめて娘の写真が掲載されました。ライフル部に入部してコツコツ練習を重ねてきました。なかなか良い結果が出ず、はがゆい思いをしてきたと思います。最近ようやく少しずつ点数が伸びつつあります。試合では常に自分との闘いとなり、いかに集中力を保てるか、緊張せずに平常心で的をねらえるかになると思うので、精神力を鍛えて、さらに上を目指してほしいと思っています。

2年普通科

三者面談では大変お世話になりました。2年生のこの時期、高校生活、友人達にも慣れ、勉強に対してやる気スイッチがややOFF状態うぼく、勉強しても成果が出なく、何となく日々を送っている娘でした。しかし、三者面談で、先生から娘に適した勉強法をアドバイスいただき、「やる気スイッチ」がONになるのを感じました。

教室を退出した瞬間から「なるほどねー」「じゃあ、こうやって時間配分したら...」等々、勉強法について帰路の間中、母親で話し込みました。家に帰って



宇城写真コンテストの中村さん・高村さん

なくても合格した事により、学校の勉強で充分であったと思えます。

繰り返し学習の重要性。生活リズムの固定。成功するのに不可欠ですが、本人のやる気が「せん子には勝てん」が現状です。

2年普通科

いつも娘がお世話になりありがとうございます。26日から始まる審査に向けて勉強に取り組んでいるようです。

前回の審査で、以前に比べて点数がアップしていた事で、先生から褒めて頂いたと聞きました。何かをきっかけに、勉強やテストに、そして進路に対して一生懸命取り組んでほしいと思います。

2年普通科

1年生の時は、部活と通学や学校生活に慣れるのにいっぱい



翌檜弓道の田尻さん

だったようで、課外も受講していませんでした。進学を希望しているのに大丈夫かなと思っていました。夏休みの三者面談後、自主的にクラスに残って勉強していくと言いました。テスト前だけかと思ったら、今も続けています。自分で決めてやり続けていく姿をたのしく思います。

2年理工科

最近、2012年にブラジルのリオで行われた時のウルグアイの大統領のスピーチを知りました。世界の人々の行き過ぎた消費や経済活動に疑問を呈したスピーチです。大変感動しました。

私達は現代社会に不安を持ちながらも子供達を送り出さなければなりません。大切な事、これだけはしっかりと教えなければと思います。絵本にもなつて紹介されています。多くの人に知っていただきたいと、強く思いました。

2年理工科

息子は男子ソフトボール部です。最近、公式試合で上位に食い込むようになってきて、この文徳点描にも名前が載るようになってきました。

年頃でしょうが、息子はチチオヤと距離を置いていようです。ウザインでしょうね。でも息子も頑張りつつある男子ソフトボール部を一番楽しみに応援しています。



ソフトテニス九州予選

で、幼・小・中を通して1年間皆勤というものには縁がなかった息子が、高校では現在まで無遅刻・無欠席を続けています。クラスの雰囲気や先生方の励まし、本人の強い意志がなければ続けることはできなかったと思います。卒業まで続けていけるように私も応援したいと思っています。

3年理工科

2017年くらいでしょうか。中学生や高校生を巻き込んだ事件や事故がとて多く感じます。成長の過程で、ほんのちよっと横道にそれたような事がとても大きな事となり、時には命を奪います。被害者や加害者の親御さんはどんなに辛いだろうと思いつつ、子供たちが普通に成長していくことのむずかしさを感じます。道の途中で迷いながらも自分で道を選んで行ける。そんな平和な社会であってほしいと願います。

3年普通科

先日、大学の合格発表があり、無事合格することができました。小論文では毎回添削をお願いし、面接では夕方時間を取っていたが、先生方には大変お世話になりました。

娘は中学生のころから関東の高校進学も将来を見据えて文徳高校を選びました。本当に文徳高校でお世話になって良かったと思っております。あと4か月しか熊本にはいない娘ですが、家族として精一杯大切な日々を過ごしたいと思えます。

3年理工科

今年も1ヶ月を切りました。早いものです。息子の高校生生活もあとわずかです。これまで

部活動等結果

選抜ソフトテニス九州予選3位

12月5日にパークドーム熊本で行われた「第41回全日本高校選抜ソフトテニス九州地区予選会」団体戦で、本校は各県1位リーグA組に出場し、優勝した東福岡高校に0-3で敗れたものの、那覇西高校を2-1、長崎南山高校を2-1で破り3位決定戦に臨みました。3位決定戦では延岡学園を2-1で破り3月の全国大会に出場します。

メンバーは次の8名です。
ディマウロファビオ海くん(2T1 宇土鶴城中)
光井くん(2T1 宇土鶴城中)
楠山くん(1T2 宇土鶴城中)
荒木くん(1F3 泗水中) 長野くん(2F5 天草中)
江崎くん(2T1 中央中) 森くん(1F4 出水中)
上野くん(1F4 宇土鶴城中)

翌檜弓道大会入賞

11月15日、植木弓道場「第62回翌檜杯争奪弓道大会」が行われ、1人4矢5回の20射中の総的中数で争い16位まで入賞する個人戦(一般を含む113人が出場)で、下田くん(2JS1 井芹中)が第5位、田尻さん(2JS2 飽田中)が第9位という成績を残しました。

また、16位以外で競われる各的賞で、園田くん(1S3 七城中)が1位、小坂くん(1F4 市城南中)が2位、藪田くん(2F5 京陵中)が3位、榎くん(2F1 天明中)が4位、大田くん(1F1 井芹中)が5位という成績を残しました。

熊本市民スポーツフェスタ2015 2位

12月6日に、南部総合スポーツセンター弓道場において「熊本市民スポーツフェスタ弓道冬期大会 2015」が行われ、女子個人で高松さん(1F5 清水中)が2位、男子個人で大田くん(1F1 井芹中)が5位という結果を残しました。男子団体Aは、3位決定戦競射に進出し競射の末、第4位、女子団体Bも3位決定戦競射に進出し競射の末、第4位という結果を残しました。団体戦のメンバーは次のとおりです。

男子団体A
大田くん(1F1 井芹中) 福田くん(1F2 三角中)
中川くん(1F4 下城南中)
女子団体B
高松さん(1F5 清水中) 久田さん(1S3 小川中)
岡本さん(1F2 北部中)



高美展入賞者

文徳点描の内容の豊富さから、学校生活の中でいろいろな行事があることや、今後のことが読み取れて、刺激を受けています。特に進路指導部からの「目標の設定」には感銘を受けました。

3年理工科
文徳点描を拝見できるのも最後でしょうか。毎回息子は「ご家庭より」の返信締切日前日、しかも寝る前や締切日当日の朝に私に手渡し「書いて」と一言。急に言われても読む時間もなくて、しかも文才のない私はスラスラと書けるわけもなく、結局いつも「拝見しました」と返信するのみで、書いてからじっくり読むといった始末。息子ばかり責められません。

しかし、学校の話は一切ない息子でしたので、点描は唯一の情報源で本当に助かりました。一度だけ長々と書いた返信を載せていただいた時は嬉しかったです。本当にありがとうございました。

3年理工科

先日息子が新聞に投稿していたものが掲載されました。小さい頃に経験してきた事が書かれていて、最後にいろいろな経験をさせてくれてありがとうという言葉で終わっていました。

家族で様々な場所に出かけ、彼が好奇心を持った事はできるだけさせるようにしてきた事が間違っていないかなとたんだなと実感できました。あと少しで高校を卒業し、新しい生活が始まります。これからもいろいろな経験をさせていくことになるでしょう。沢山の事にチャレンジする彼を陰ながら見守っていきたいと思います。

3年理工科

一生懸命勉強しているのに、なかなか成績に表れず、もどかしい思いをしている子や親が多いと思います。つい「身になる勉強をしているのかしら」と思うこともあります。でも違うんですね。子供たちは、表には出なくても、地下で根を広げているんですね。すぐに芽が出なくても、コツコツと頑張り続けること。これが大事なですね。